



## 第7回高知の輝くシニア大賞受賞者決定

高知県社会福祉協議会では、県内で長年、地域づくりやスポーツなどに尽力されるシニアを称える「高知の輝くシニア大賞」を実施しており、今年は、大賞1名、地域貢献部門特別賞1名、スーパーシニア部門特別賞1名、いごっそう賞1名、はちきん賞1名、キラリ賞6名の計11名の方々が受賞されました。

### 1. 内容

今回大賞を受賞されたのは、「中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会」の会長である馬路村在住の清岡博基さん79歳です。審査会では、どの方の活動も素晴らしく甲乙つけがたいと審査員も頭を悩ませましたが、清岡さんの地域への貢献度と活動の発展を大きく期待し、見事大賞を受賞されました。

清岡さんは、昭和63年に「魚梁瀬森林鉄道保存クラブ」を発足し、村おこしの一環として、昭和38年に廃線となった魚梁瀬の森林鉄道を、当時の地域の有志たちや、株式会社垣内の社長の協力のもと見事復活させ、平成21年に国の重要文化財に認定されました。

また、魚梁瀬丸山公園での機関車の乗車体験を実現させ、地域の観光スポットづくりに大きく貢献され、平成25年の第4回地域再生大賞では、優秀賞を受賞しました。

現在は、「中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会」として、中芸地区（安田町、田野町、奈半利町、北川村、馬路村）観光の発展に尽力されています。

他の町村の鉄道も復活させることで、中芸地区の各観光スポットを網羅的に観光できる仕組みづくりを計画しており、鉄道跡の調査や県内での講演会やイベント、写真展等の開催に会員の皆さんとともに奮闘されています。

今回のシニア大賞では、清岡さん以外にも地域貢献やスポーツや文化活動など、各分野で活躍される10名の方々が表彰されました。

本会では、今回の表彰を通じて、充実したセカンドライフのモデル事例について情報発信を行い、より多くの方に、いきいきとしたシニアライフについて考えるきっかけとしていただければと考えています。

### 2. 今後の展開

今回受賞された方については、シニア川柳受賞者の方々と合わせ、1月中旬以降に高知市内で表彰式を執り行う予定です。

また、各受賞者の活動は、令和3年3月に発行する本会広報誌「タマテバコ」で紹介しますので、ぜひご覧ください。

#### 【お問い合わせ先】

社会福祉法人高知県社会福祉協議会

いきいきライフ推進課（担当：北村 昌也）

TEL：088-844-9054 E-mail：[ikigai@pippikochi.or.jp](mailto:ikigai@pippikochi.or.jp)

HP：<http://www.kochiken-shakyo.or.jp/>

<https://www.pippikochi.or.jp/ikigai/>（生きがいネット）